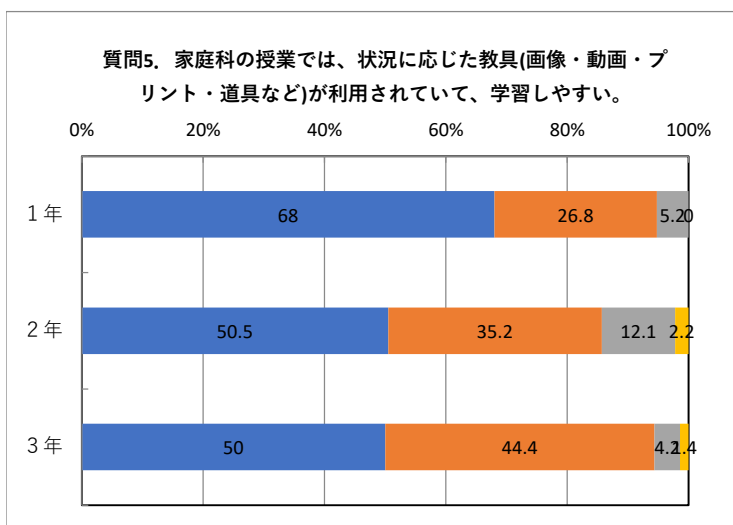
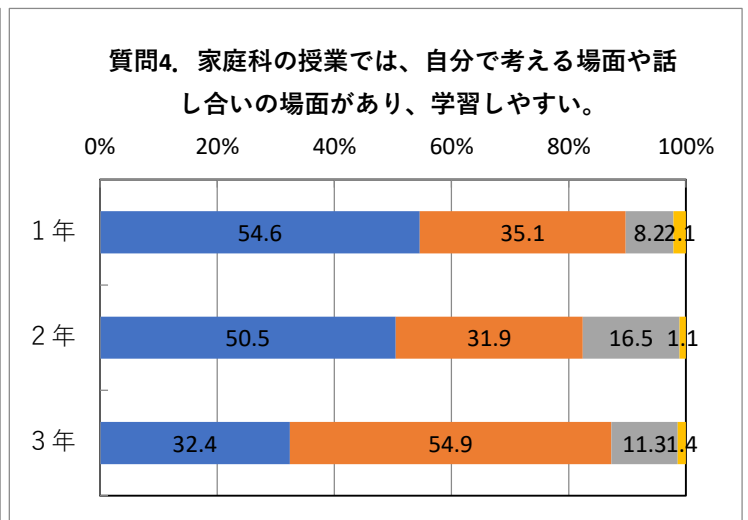
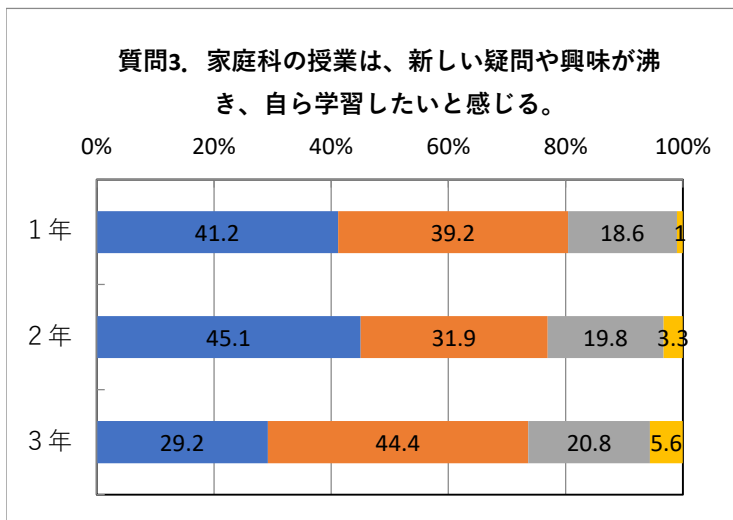
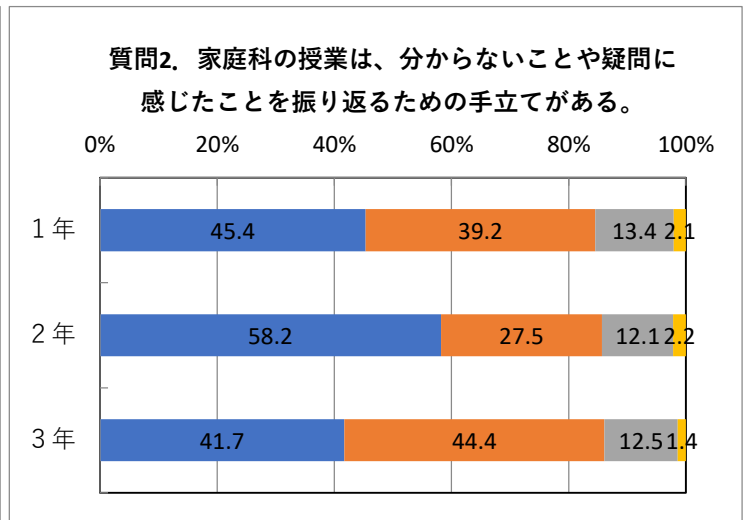
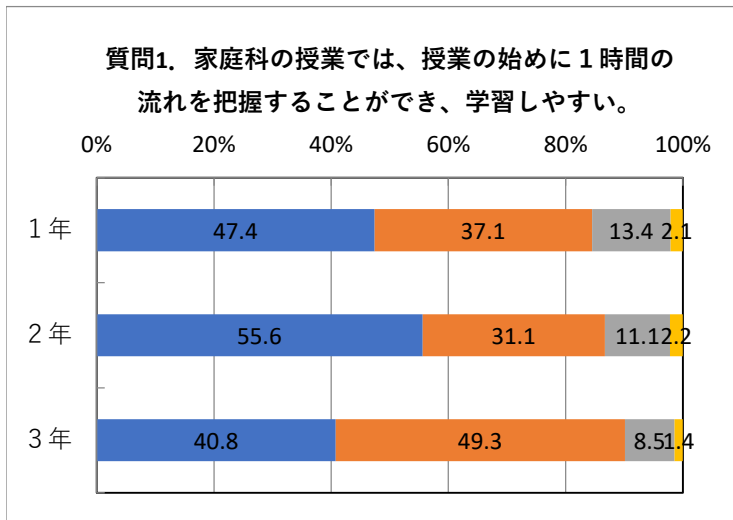


令和3年度 学校評価 授業編【家庭】 アンケート集計結果 調布市立第八中学校



【7月】



【分析】「質問2」の結果から、振り返りの時間が十分とれず、次時への課題が不十分であったことが読み取れた。特に実技を伴う授業中の振り返りの時間をしっかりと取っていききたい。また「質問3・4」の結果から、実技の進度の違いにより発展課題の設定や板書の工夫、教具の使い方のタイミングを更に工夫していく必要があると考えられる。

【課題】
 [1年]「質問3」の結果から、生徒の進度により、発展学習の必要性があると感じられた。課題設定や机間指導しながら、生徒の把握が更に必要である。
 [2年]「質問5」の結果から、実技授業に集中できない生徒の興味・関心をもてるように教具の工夫が更に必要であると考えられる。
 [3年]「質問4」の結果から、授業数が少ない中、教員主導の授業が多くなったので、自ら考え発言する場面設定を更に心掛けていく。